

◎養護基本方針

【最大限の愛を子どもたちに】

1. 民主的であること
2. 公平であること
3. 開かれた施設であること

◎養護の目的

児童福祉法第41条に、児童養護施設は「乳児院を除いて保護者のいない児童、虐待されている児童その他環境上養護を必要とする児童を入所させて、これを養護することを目的とする施設であり、家庭で養育できない子どものための家庭に次ぐ、最もよき子どもたちの養育の場としての役割を果たし、おのおのの長所を特質を発見伸長し、将来健全な社会人としての社会生活に適応できるよう児童の自立を支援することを目的とする。

◎施設運営の基本的な考え方

施設は、子ども達にとって安心できる場、安全な生活の場でなければならない。子ども達は、そこで一人の生活者として尊重され、その権利を守られ発達を保障されなければならない。

「子どもの最善の利益」のために「最大限の愛を子どもに」を目標に、子どもの権利を積極的に擁護するとともに、自立を支援し、全職員で児童の育成に努めていく。

◎めざす職員像

職員は、全国児童養護協議会の倫理綱領に基づき児童を支援する。

職員は、「子どもの生きた手本」であることを基本に、子どもとの暖かい関係づくりに努力し「子どもの最善の利益」のために質の高いサービス提供ができるように常に自己研鑽に努める。

「常に子どもの身近な位置にいること」

「やってみせ、させてみせ、ほめてやる」

「誉めてよさを伝え、自尊感情を豊かに」

「職場の活性化とチームワークづくりのために」

・時代に即した在り方を常に模索して、全職員が仕事に責任と共通認識を持ち、良きチームワークで一貫した処遇を展開して行くこと。

・職場での、報告・連絡・指示・指導・相談等を業務の一つとしてさらに習慣化し、一人一人が実行して行く姿勢を持つこと。

・職場での「明るい笑顔で挨拶を」常に心掛ける。

◎地域とともに（コミュニティ施設化）

・地域住民にとって一つの社会資源となるように地域の中で一定の役割を果たし、地域とよい共生関係ができることを目指す。

・地域（活動）への積極的参加と交流の強化を目指す。

◎施設生活の社会化

・楽しいホームづくりを目標にして小集団を生かした活動を積極的にすすめる。

（ホーム運営費の効果的活用）（子どものペースを大事に）

- 46年 4月 現在地に新築移転。
 (東市来町美山1481番地1/763.34㎡)
- 49年 1月 集会所を新築。(192.03平方㍍)
- 55年 3月 保育室及び児童居室を増築。
 (保育室:80.40㎡ / 児童居室:54.77㎡)
- 62年 8月 防火水槽完成(土地提供、地域と共用)
- H 元年 9月 理事長・学園長、古野勝見逝去。
 理事長 堂園義光 学園長 大迫信夫就任。
- 4年12月 宮内庁より御下賜金を賜る。
- 10年 4月 児童福祉法の改正により名称が児童養護施設となる。
- 10年11月 理事長大迫信夫就任。
- 13年 1月 苦情解決委員会の設置。
- 13年 4月 定員40名に変更。
- 14年12月 新園舎完成(一部二階建て:1282.52㎡)
- 20年 4月 日置市子育て短期支援事業契約(20年4月1日~)
- 22年 3月 児童福祉施設等環境改善事業補助金により設備・備品等整備。
- 25年12月 外装・内装改修工事施工。(外壁塗装・内装改修工事)

8. 施設概要

土地	3,221.6㎡	日置市東市来町美山1481番地1 美山1481番地6
建物	1,282.52㎡	日置市東市来町美山1481番地1 (一部二階建て)
児童定員	40名	
職員数	22名	
	学園長	1名
	事務員	1名
	栄養士	1名
	調理員	4名 (うち非常勤調理員2名)
	児童指導員	10名 (うち心理療法担当1名)
	保育士	5名 (うち非常勤保育士1名)

9. 措置児童数(現員)

(1) 措置児童数(定員40名・実員35名) (平成28年4月1日現在)

年齢	未就学児					小計	小学生					小計	中学生			小計	高校生			その他	小計	合計	
	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5		6	1	2		3	1	2				3
男	0	1	1	2	0	4	1	1	2	0	2	1	7	2	2	2	6	1	1	0	1	3	20
女	0	1	1	0	0	2	1	1	1	1	1	2	7	0	2	2	4	0	1	1	0	2	15
合計	1	2	2	2	0	6	2	2	3	1	3	3	14	4	4	1	10	1	2	1	1	5	35

10. 平成27年度実績

(1) 児童の在籍・入退所の状況

(平成28年3月31日現在)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初日在籍	32	32	32	33	33	34	34	34	34	35	35	35	409
入所	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	3	2
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
実人員	32	32	33	33	34	34	34	34	35	35	35	35	407

(2) 児童の入所理由の状況

(平成28年3月31日現在)

父の死亡	0
母の死亡	1
父の行方不明	0
母の行方不明	2
父母の離婚	0
父母の入院	2
父母の就労	0
父母の性格異常・精神障害	1
父母の放任・怠惰・養育拒否	1
父母の虐待・酷使	13
棄児	0
破産等の経済的理由	3
児童の問題による監護困難	2
その他	10
合計	35名

(3) 児童の退所時の状況

(平成28年3月31日現在)

保護者引取	1
高等学校等卒業就職	2
中学校卒業就職	0
中学校卒業就職進学	0
高等学校等中退就職	0
高等学校卒業大学進学	0
高等技術専門校卒業就職	0
その他	0
合計	3名

(4) 入園期間内訳

(平成28年3月31日現在)

15年以上	0名	7年以上	2名
14年	0名	6年	5名
13年	1名	5年	3名
12年	0名	4年	6名
11年	1名	3年	1名
10年	0名	2年	6名
9年	2名	1年	2名
8年	1名	1年未満	5名

※平均入園期間：4年8ヶ月

(5) 行事・その他

- ・学園クリスマス会について
平成27年12月25日（地域交流スペースにて実施）
- ・第15回ゆうあいまつりについて
平成27年9月19日（地域交流スペースにて実施）
- ・季節行事・年中行事について～（ひなまつり・母の日・父の日・節分等）
子ども達の季節感を大切にするために年中行事等を大切にしている。
- ・ホーム活動・キャンプ・その他の活動について
各居室棟（ホーム）ごとの活動を重視して各種活動に取り組んでいる。
（平成28年度も今年度も各棟で年間計画を立て実施していく予定。）
（平成27年度活動例）
健康の森公園・地域行事参加・吹上浜海浜公園・野球観戦・各種体験学習、
科学館・平川動物公園・えびの高原ハイキング・アンパンマンショー、
貝掘り・釣り・海遊び、プラネタリウム・プール、コンサート招待
キャンプ（種子島・天草・猿ヶ城・夷守台）、ピザ焼き体験、新幹線見学、
ぶどう狩り、フォレストアドベンチャー、遊園地（三井）、食事作り、
間岳登山・梅マラソン・山登り・サイクリング・花火大会、等々
- ・子ども会・学生会活動・PTA活動等
地域との協働を大切にし、子ども会活動・学生会活動に積極的に参加している。
- ・ボランティア活動について
地域の清掃活動に積極的に参加すると共に、自主的な清掃活動等を行っている。
- ・習い事について
英会話教室～外部講師により希望者を中心に実施している。（月2回）
- ・誕生会・各棟調理について

(6) 苦情解決等への取り組みについて

- ・平成27年5月苦情解決委員会・保護者会開催
- ・平成27年9月苦情解決委員会・保護者会開催
- ・平成27年12月保護者アンケート実施
- ・平成28年1月児童アンケート実施
- ・平成27年8月人権教室（人権擁護委員に依頼）
- ・平成28年2月法律教室（鹿児島県青年司法書士会による）